

たんぽぽぐみだより

第11号

令和2年2月28日
荒川区立東日暮里幼稚園

表現参観 ありがとうございます

先日の劇遊びの会では、温かく子どもたちの姿を見守っていただきありがとうございました。当日はちょっぴり緊張している様子も見られていましたが、子どもたち一人一人が自分の力を発揮して生き生きと輝いていたように思います。みんなで同じ目標に向かって進めていく充実感を味わい、また一回り成長したたんぽぽ組の子どもたち。お家の方から寄せられた愛のこもったメッセージを紹介すると、少し照れ臭そうにしながらも、どこか誇らしげな表情を見せていました。お寄せいただいたメッセージをいくつか抜粋させていただきますながら紹介したいと思います。



- ・子どもたちがそれぞれの動物になりきって元気に演じていたので最初から最後まで楽しく見させてもらいました。幕が開いた時に少し緊張していた顔が可愛かったです。この何か月で年中組としてまた一つ大きく成長できたと感じられました。
- ・幕が開いた瞬間、緊張しているのがすごく伝わってきました。こちらもドキドキしながら見ていましたが、始まったら表情が変わり、みんな堂々としていました。すごく頼もしく見えました。セリフや立ち位置など忘れてしまった子のフォローをしてあげたりする場面も見られました。すごく成長を感じました。
- ・とても素晴らしい劇、歌、合奏でした。みんなが作ったお面、とても上手にできていました。劇では一人一人が役になりきっていて感動しました。
- ・大きくゆっくりとセリフを言っていて、最初から最後まで一生懸命やっている姿を見て、自然と涙がでてきました。少人数のクラスなので「ともだち」をテーマに掲げ、友だちに対する優しい思いや大切にしている気持ちを大事にするといったとても思いの詰まった表現参観でした。

他にもたくさんの温かい感想をいただきました。本当にありがとうございました♡

その後の子どもたちは…♡

表現参観が終わりその満足感や充実感を胸に、「違う役で劇をやりたい!」と配役を変えながら劇遊びを楽しんでいます。そして驚くことに配役を変えても、しっかりお話が進んでいきます…! その姿から、自分の役になりきって劇を進めることを楽しむ一方、友だちの姿もよく見ていたのだなあと感じられます。

また、好きな遊びの中でも、劇で使った小道具を手に取り、やりとりを楽しんでいたりと、劇中歌を口ずさみながら遊ぶ姿にこの表現参観の取り組みが子どもたちにとって本当に楽しいものになったのだなと嬉しく思いました。

劇だけでなく、「♪ともだちいいね」の歌や様々な曲に合わせて自分たちで演奏ごっこを開く姿も見られています。一緒に遊びを楽しみながら、たんぽぽ組としての思い出を増やしていけたらと思います。



お別れ遠足 楽しかったね！

今年度最後の遠足はマクセルアクアパーク品川への遠足でした。年間を通して親しんできたペアのもも組、すみれ組の友だちと隣の席に座り、バスの中でこれまでの思い出を振り返ったり、ゲームをしたりして交流を楽しみました。

水族館に着くと、様々な種類の魚や生き物たちを、目を輝かせながら見つめる子どもたち。「このお魚の模様きれいだね！」と伝え合ったり、魚がヒレを動かしている様子を見て、「このお魚手を振ってくれてるよ！」と魚に自分たちも手を振り返すなどの姿が見られたりしていました♡

イルカショーでは、ダイナミックな演出と可愛いイルカの姿にどの子ども夢中になって観覧していました。イルカさんたちが次々と華麗な技を決める度に、歓声をあげながら楽しみました。

その後の保育の中で、様々な素材を用意しておいたり、折り紙で簡単に作れる魚の折り方を紹介したりしながら、作ったものをすぐに張り出せるように環境を設定すると水族館ごっこが始まりました。紹介した魚の他にも、自分たちで創意工夫したペンギンやエイ、サメやクラゲなども仲間入りし素敵なたんぼぼ水族館ができあがりました。

遊びが進むにつれ、魚に餌をあげることが出来るコーナーや飼育員に変身したり、自分でスキューバグッズを作って、自分も水槽に潜ってしまうという面白い遊びも展開されていました♪

自分たちが経験したことを、さらに楽しい遊びに変化させてしまうたんぼぼ組の子どもたち。今後はどんな遊びが生まれるのが楽しみです♡

もうすぐすみれさん！頑張ると！

早いもので今年度もあとわずか。たんぼぼ組の子どもたちもその雰囲気を感じているのか「もうすぐすみれさんになるんだ！」という言葉が子どもたちから聞かれるようになってきました。

そんな中、次の幼稚園のリーダーとしてすみれ組から係りの仕事の引継ぎが始まりました。ひとつの仕事に対して、

1日目すみれ組が係をしているところをよく見る



2日目すみれ組と一緒にやってみる



3日目自分たちだけでやってみる！

と丁寧に教わっています。すみれ組から係りの仕事では、「みんなで力を合わせてやる。」「一人で勝手にどこかにいかない。」「みんな揃っていることが大事。」などが大切なのだと教えてもらいました。

実際に自分たちだけで係の仕事をやってみると、やる気満々でそれぞれの仕事に向かっていく姿が見られました。しかし、まだまだ始めたばかり。一人だけが頑張っていたり、うまく進められなかったり、気持ちが揃わないことでつまずくこともあります。

この経験を通して、友だちとめあてに向かって協力、分担しながら物事を進めていく達成感を味わうことができるように、個々の姿や友だちの姿に気づけるような援助をしていきます。

